

夏休みは先生方にリフレッシュを！ワークライフバランスが取れるよう配慮を！

校長会ではいつも「お願いします」と言っている！-義務教育課長-



要求を聞く 県教委義務教課

香教組は、7月11日、夏季休業中の勤務についてについて 県教委と交渉しました。夏季休業中の教職員の勤務や研修の対応は、市町教委や学校長の管理するところですが、県教委が「業務改善プラン」が成功しているという実態とは程遠い現状があることを訴え、改善を要求しました。

ゆめをこころにこめて時間を

香教組

現職教育が一週間を超えてある。大きな研究大会があるので仕方がないというが、多すぎる。中学校は大会があってもこれほどはしないと聞いている。

香教組

人権同和関係の研修会が増えた。部活動では、お盆の前後に大会が入っている。行事をもたない日にも練習をしなければならぬ。

香教組

夏季休業中の勤務表の記入例に「研修」という項目が消えている。「研修」は私たちの権利だ。それでいいのか。

香教組

「研修と休養をとれ」と言われるが、県大会や四国大会までは息がつかない。1学期の超過勤務の割振りなど取れない。

香教組

小中一貫校。中学校は午後から。割振りは、午前中には取れないと言われた。結局、休みは取れない。

香教組

管理職によってかなり個人差・温度差がある。どうにかならないか。

県教委

現場にもいたのイメージとして。校長会では、先生方がリフレッシュできるように、また、ワークライフバランスを考えて勤務できるように配慮をお願いしている。

県教委

研究大会の例は、特殊だと思う。教職員集団が一体感・充実感を感じているように思う。

「業務改善アクションプラン」には、県として、市町教委として、学校として分けて記載している。できることをしなければいけないと考えている。教職員の「やりがい」「充実感」についても考えていきたい。バランスが大切だと考える。

経年研修対象者への配慮を

5経・10経などの負担を減らしてほしい。

県教委

法改正がなされた、それを受け相対的に研修を考えていきたい。

香教組

免許更新講習は最優先。現職教育や研修を優先させないように。

県教委

そんなことはないと思うが、ない。いろいろな研修をあたえてくれるように校長会等で確認しておく。

香教組

が、本当にしたいことは合致しない。「自分のしたい研修がしたい」この時間を与えてほしい。

県教委

研修は大切な。現場の様子はよくわかった。県教委としても、できることはしていきたい。

小黑板

平成〇年〇小6年△組担任の〇〇先生でしょうか。違っていたらすみません。ぼくは、あの時の□□です。突然来たメッセージ。なりすましか？と返信にかなり迷った。アカウントには、名前が記載してあり、本人だったら…との葛藤の末。「そうですよ。お元気？」と返信した。「あの時はとても迷惑をかけました。ぼく、今頑張っています。20歳になったら、がんばってつながりたかった」と思っていました。と返ってきた。8年前だ。思い出した。Facebookでた。たどってきたと言っていた。うれしい近況報告であったが、恐ろしさも感じた。自分の情報がどんなふうに見えるのか教員としてどう見られるのかと不安でいっぱいだった。最近、依存も問題になっていいる。ネット上でだれとどんなふうにつながっているのか。イメージできにくい。簡単につながることができる。今回、本当に教え子だった。が、これが、犯罪がらみだった。としたら…と考えると、「本当に教え子かどうか」をどう判断すればいいのか。中高生の出会い系サイトの利用でのトラブルが急増している。自己破産につながった例も報告されている。最近、小学校でも「LINE」でのトラブルが、学校現場へ持ち込まれている。もうすぐ、夏休み。子どもたちの、ルールを守り、節度あるスマホの利用を祈るばかりである。

香教組教育講座

岩倉政城さんの講演再び！



日時 2017年8月26日(土)13:30～
場所 坂出グランドホテル 1Fルクソール
テーマ

他者とつながろうとする心の核はどこから生まれるのだろう Part2
- 音楽に聴く育ちの原点 柔らかな皮しかないわけは -
講師 岩倉政城先生(尚絅学院大学名誉教授)

子育てや教育の原点について「五感を通した身体的体験」の重要性を説かれ、昨年夏の講演でも参加者に大きな感銘を与えた岩倉政城先生を今年もお招きしました。先生のお話をもう少し聞きたいという多くの要望に応じて実現しました。

子どもの指導や子育てに日々頑張っている先生方や保護者の皆さま!!先生のアクティブなご講演を今年もぜひお聞きください。多くの方々のご参加をお待ちしております。

詳しくは、チラシをご覧ください。

お問合せは香教組本部 (087-867-4797) または香教組HPで!

どうが教員として見られるのか

ない世界で走っているのだから。小学6年生のスマホ保有率は全国平均で58% (2015年調べ) だということ。最近、依存も問題になっていいる。ネット上でだれとどんなふうにつながっているのか。イメージできにくい。簡単につながることができる。今回、本当に教え子だった。が、これが、犯罪がらみだった。としたら…と考えると、「本当に教え子かどうか」をどう判断すればいいのか。中高生の出会い系サイトの利用でのトラブルが急増している。自己破産につながった例も報告されている。最近、小学校でも「LINE」でのトラブルが、学校現場へ持ち込まれている。もうすぐ、夏休み。子どもたちの、ルールを守り、節度あるスマホの利用を祈るばかりである。